

ぼうさい通信 Vol.98



毎月16日は「防災教育啓発の日」

令和8年5月15日発行
熊本県立湧心館高等学校

今月のテーマ 大雨に備えて

毎年5月中旬過ぎから日本列島は梅雨を迎えます。特に梅雨末期の集中豪雨への備えとして、私たちは何をすればいいのでしょうか。日本気象協会が掲げる4つの取るべき行動を紹介します。

① ハザードマップや避難場所の確認をする

インターネット（国土交通省や各自治体のHP）からハザードマップを入手することができます。ハザードマップは随時更新されますので、定期的に確認しておいてください。避難場所までの避難経路も予め知っておいてください。



② 溝や雨どいをこまめに掃除する

側溝や雨どいにゴミが溜まっていないか確認しておいてください。側溝が詰まっていると雨水がうまく流れず、雨水が屋内に逆流、浸水する可能性が高まります。

③ 浸水に備えて土のうや水のうを用意する

土のうは自治体などで配布しているところもあります。またホームセンターでも購入することができます。土のうの入手が難しい場合は二重にした大きめのゴミ袋に水をためて作った水のうを代わりに使ってください。浸水を防ぐため、玄関等に土のうや水のうを設置するといいです。



④非常用グッズの確認をする

非常用グッズをリュックにまとめておいてください。非常用グッズの使用期限や消費期限は定期的に確認しておきましょう。万が一の断水に備えて、飲料水やトイレの生活水の確保をしておいてください。浴槽に水を張っておくと生活水の確保がしやすいです。スマートフォンや携帯電話は停電に備え、予め充電器の充電もしておくといいです。

非常用持ち出し袋 チェックリスト 知る防災

- 懐中電灯
- 予備バッテリー(乾電池)
- 携帯電話充電器
- 携帯ラジオ
- ライター、ロウソク
- 救急箱(常備薬)
- ヘルメット(頭巾)
- 携帯トイレ
- 歯ブラシ
- ドライシャンプー
- 眼鏡、コンタクトレンズ
- ティッシュ、ウエットティッシュ
- ブランケット
- 衣類、タオル
- 軍手
- 非常用食料
- 水
- 貴重品(現金、預金通帳、印鑑など)

3日程度の避難を想定

★5月28日から新たな防災気象情報が適用されます！！

テレビ、ラジオ、スマートフォン・携帯電話で、従来とは異なった方法で災害の危険性をより詳しく知ることができるようになります。

令和8年5月下旬より 気象の警報などが大きく変わります

	河川氾濫	大雨	土砂災害	高潮
警戒レベル 5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報
警戒レベル 4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報
警戒レベル 3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報
警戒レベル 2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報
警戒レベル 1	早期注意情報			

過去のぼうさい通信を見ることができます ◎ぼうさい通信(毎月16日発行)
 本校HPにアクセスしてみよう。 <https://sh.higo.ed.jp/yusinkan/>
くまもとマイタイムライン(デジタル版マイタイムライン)は、
<https://portal.bousai.pref.kumamoto.jp/timeline/#/>で作成可能です。